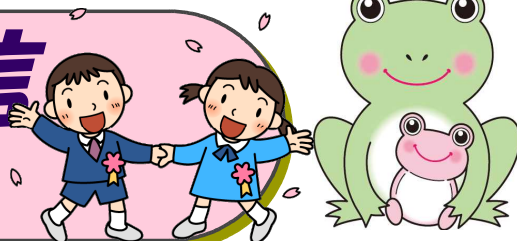


ケロちゃん通信

2019年 4月 第46号



ながおか医療生協
あたごこどもクリニック

〒940-0038 長岡市琴平1丁目2-1
電話番号 0258-36-5810
<http://www.nagaoka-iryousaikyou.jp/>

☆ 日に日に日差しも暖かくなり、春がやってきました。桜が咲くのももう少しです。花粉症でお困りの方も増えてきています。スギ花粉で困っている方は、スギのシーズンが終了した6月以降に舌下免疫療法を開始できますので、ご希望の方は相談ください。

☆ 3月末に脳波室の前を少し改修し、感染症の検査待ちの方のスペースとしました。そちらでお待ちいただく場合には、適宜ご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。

☆ 日本語をうまく話せない外国の方が受診された場合に、その症状を母国語で伝えられるように、英語、中国語、韓国語、ベトナム語など18カ国語の多言語医療問診票を用意しました。HPでダウンロードして使用されるか、窓口にお問い合わせください。かながわ国際交流財団に許可を取って使用させていただいておりますので、営利目的での使用はできません。よろしくお願いいたします。

☆ 5月より発達外来、アレルギー外来の時間が下記のように変更になります。一般外来と一緒にならないアレルギー外来の時間(第1金午後)を設けるためのものです。

発達外来: 第1金曜日 第3火曜日 13:30-15:30

その他の火曜日、金曜日 13:00

アレルギー外来: 第1金 9:30-11:20 13:40-15:20

第3金 9:30-11:20

4月の診療予定

本間医師 (12日午前 19日午前・午後)

吉川医師は19日休診です、本間医師の代診になります

GWの診療 4月30日(火)、5月2日(木)は診療を行います(8:45-12:00 15:00-17:00)。

診療案内

一般診療の受付開始は午前8時30分、午後15時30分からです。

☆一般診療

直接来院の場合は、診療時間内に受診してください。
予約希望の場合は、前日0:00からスマホ、携帯、PCより予約システムでご予約ください。
付き添いのお母さん等が体調不良の時も、お気軽にご相談ください。
緊急の場合や、特別な相談がある場合には、まずお電話ください。

☆**予防接種、乳児健診**: スマホ、携帯、PCより予約システムでご予約ください(2ヶ月後の予約までできます)。今まで通り、窓口または電話でご予約もできます。

☆専門外来

①**発達外来(第2・4火 13:30~15:30、予約制)** 小児神経専門医による診療を行っています。言葉が遅い、コミュニケーションがとりづらい、落ち着きがない、かんしゃくを起こしやすい等の発達障害をご心配されている方、ひきつけ、チック、夜尿症などの発達や神経に関する心配がある方は、お気軽にご相談ください。

②**アレルギー外来(第1・3金 9:00~12:00 予約可)**
アレルギー専門医による診療を行っています。食物アレルギー、ぜんそく、アトピー性皮膚炎、花粉症等で心配がある方は、ご相談ください。

☆発達外来、アレルギー外来受診希望の場合には、電話で予約をお願いいたします。(ネット予約はできません)

☆生協こどもクリニックとも協力して診察を行っています。病児保育室「すこやか」を利用希望の方は、当院を窓口にして利用することもできます。

BCG 接種について

- ☆ 結核は、日本では今でも毎年約2万人の患者が発生している感染症です。高齢の患者さんが多いですが、大人から子供へうつることも少なくありません。それに結核に対する抵抗力はお母さんからもらうことができません。赤ちゃんは結核に対する抵抗力が弱いので、全身性の結核性髄膜炎になることもあり、重い後遺症を残す可能性もあります。
- ☆ BCGはウシ型結核菌を弱毒化してつくった生ワクチンです。管針という器具を上腕の外側の2箇所押し付けて接種します（スタンプ式）。
- ☆ BCGは生後1歳に達するまでに接種します。通常は生後5カ月から生後8カ月に達するまでに接種します。なお、長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったことなどにより、上記の時期に接種を受けられなかった場合、接種を受けられるようになってから2年間（ただし4歳に達するまで）は接種を受けることができます。
- ☆ 接種したところは直射日光をさけて乾燥させてください。お風呂に入ってもかまいませんが、接種したところをこすったり、ひっかいたりしないようにしてください。
- ☆ 接種後の経過について
接種後10日ごろに接種したところに赤いポツポツがでてきて、その後一部に小さいうみがでることがあります。この反応は接種後4週間頃に最も強くなりますが、その後は、かさぶたができて接種後3-4カ月までにはなおり、小さな傷跡が残るだけになります。これは正常な反応で、BCG接種により免疫がついた証拠です。このような皮膚の変化に対しては、包帯をしたり、ばんそうこうをはったりしないで、そのまま普通に清潔を保ってください。

☆副反応について

接種したところが、接種後3-4カ月をすぎてもジクジクしていたり、いったん乾いたのみ再びジクジクしたりすることがあります。また、BCGを接種した側のわきの下のリンパ節がまれに腫れることがあります。普通はそのまま様子を見て構いませんが、大きく腫れたり、化膿して自然にやぶれてうみがでることがあります。心配な場合は受診してください。

☆コッホ現象について

結核にすでに感染している赤ちゃんにBCG接種をすると、通常よりも早く、強く接種部位の反応が起こることがあります。これをコッホ現象といいます。接種後2-3日以内に赤くはれたり、膿をもつような場合は相談してください。調べた結果、結核にかかっていなかったということも多いので慌てないでください。この場合も接種後2-4カ月後には針痕が残る程度に治癒します。

日本ビーシージー製造株式会社HP資料より一部転載

新入職員紹介

自己紹介： 星野ますみ さん(看護) 2月入職

皆様に一言、抱負：

1歳の子どもがいます。子どもが体調を崩した時にはおろおろ・・・ 治る頃にはたいてい自分の方がぐったり疲れ果ててしまっています。体調のすぐれないお子さんを心配されるおうちの方の気持ちにより添えたらと思っています。

好きなこと：長風呂、ビール

